

平成29年度事業報告

〈第2次長門市観光基本計画の具現化に向けた事業展開〉

1 総合プロデュース機能の充実

(1) 長門市観光コンベンション協会の機能強化

- ① 協会内に「商品開発」にかかる部会を立ち上げ、オリジナルブランドの新しいビジネス展開に着手した。 ※1 (3) ①へ
- ② 従来型の旅行エージェント等への積極的かつ効果的な売り込み活動を展開した。
- ③ 市民や企業参加型の「ながとまち旅」の造成に着手した。 ※4 (1) ①へ
- ④ 観光情報発信を目的とした地域おこし協力隊員1名を受入れた。【受託事業】

(2) 観光まちづくりに向けた関係団体の合意形成

- ① 地域の「稼ぐ力」を高める観光イノベーションの創出に繋がるフォーラムやセミナーに参加した。
 - ・やまぐちの地域創生と経営人材育成 (H29.11.11) 於：ホテルニュータナカ
 - ・第2回やまぐちDMOフォーラム (H29.12.1) 於：ホテルニュータナカ
※県内事例発表 (藤永専務理事)
 - ・第3回稼げるまちづくりセミナーin尾道 (H30.2.19) 於：尾道市しまなみ交流館
 - ・第3回やまぐちDMOフォーラム (H30.3.2) 於：ホテルニュータナカ

(3) 「観光」を切り口とした新しいビジネスの展開

- ① 商品開発部会の成果として、“Nagato is calling”のスイーツ開発 【自主事業】
参加事業所：8事業所 開発商品数：12点
- ② ふるさと納税事業【自主事業】
長門市ふるさと応援寄付金(ふるさと納税)の返礼品として、観光関連商品を企画。
 - ・ながと宿泊券 145件
 - ・長門温泉郷五名湯 温泉の素セット 13件
 - ・「JALダブルマラソン」のダブルマラソンの部出場権と温泉の素セット 1件
 - ・「JALダブルマラソン」のシングルマラソンの部出場権と温泉の素セット 4件
 - ・「JALダブルマラソン」の棚田ウォークの部出場権と温泉の素セット 2件
- ③ 温泉の素等物品販売業【自主事業】
 - ・長門五名湯・温泉の素
 - ・ながと絶景ポストカード
 - ・観光名刺台紙

2 市民協働による「おもてなし力」の強化

(1) 長門のおもてなし力の構築

- ① 観光コンシェルジュ制度の仕組みづくりについての検討を始めた。
- ② 観光ボランティア・語り部育成事業【補助事業】
 - ・観光ボランティア団体(青海島・ながと・俵山・三隅)への活動支援を行った。
 - ・おもてなし力を強化するため、育成担当者研修会(3回)やガイド対象モニターツアーに参加した。

3 訴求力の高い情報発信

(1) 戦略的な情報発信

① デジタルマーケティング戦略事業【市受託事業】

長門市観光情報Web サイト「ななび」やブランディングサイト「Nagato is calling」、facebook「ななび」等を活用し、国内外のターゲットに向けた分析を行い、特性や来訪の目的に応じた情報発信に努めた。

② 情報発信力強化事業【市補助事業】

観光情報 Web サイト「ななび」をリニューアルした。

(成果)

- ・「ななび」セッション 865,072 平均 2,590/日 (昨年 806,148 平均 2,208/日)
- ・Nagato is calling セッション 19,530 (日本語 8,995+英語 10,535) 平均 58/日
- ・Visit Nagato (海外向けサイト): セッション 6,405 平均 19/日
- ・Facebook 国内 ページいいね 20,671 (昨年 16,329)
- ・Facebook 国外 ページいいね 23,235 (昨年 15,792)

(2) 民間と連携した情報発信

① 戦略的情報発信事業【受託事業】

県・JRとの連携による大都市圏でのキャンペーンやメディアに向けた情報発信会に積極的に参加した。

② デスティネーションキャンペーン・明治維新150年誘客促進事業【市補助事業】

JR 西日本や県との連携によるセールス活動及び情報発信イベントに参加した。

- ・幕末維新やまぐち DC PR イベント おもしろき国やまぐちフェア

開催日：平成 29 年 8 月 26 日 (土)・8 月 27 日 (日) 於：福岡天神

- ・幕末維新やまぐち DC オープニングイベント in 仙崎駅

開催日：平成 29 年 9 月 2 日 (土) 於：JR 仙崎駅

- ・幕末維新やまぐち DC オープニングイベント

開催日：平成 29 年 9 月 2 日 (土) 於：JR 新山口駅

- ・DiscoverWest 観光素材説明会

開催日：平成 29 年 10 月 19 日 (木) 於：ホテルグランヴィア大阪

村田清風記念館リニューアル OPEN にあわせ、パンフレットを作成した。

4. 市民の力を観光につなげる着地型観光の推進

(1) 「長門まち旅コレクション」の実施と検証【ながとふるさと受入協議会との連携】

- ① 先進地事例として福岡県久留米市の「久留米まち旅博覧会」を研修後、ワーキングチームを設置。年度内にプレオープン企画をスタートした。

開催期間：平成 30 年 3 月 16 日 (金)～平成 30 年 4 月 15 日 (日)

体験プログラム：16 本

(2) ツーリズム事業の充実と地域旅との融合【補助事業】

- ① 市民や企業の参加によるまちの魅力を体感できる「新しい長門の遊び方」「新たな地域旅を実施し検証し商品の造成を行った。

●地域旅の造成・催行

	ツアー名	催行回数	集客人数
1	みすゞの課外授業	5	32
2	蒼い海に感謝！ながとの漁船にのろう	9	87
3	焼き鳥の聖地で職人体験	1	8
4	1泊2日・YUYA 湾満喫体験	2	9
5	仙崎湾クルーズ海鮮ランチ	4	30
6	青海島南海岸クルーズと長州とらふぐ膳	3	16
7	幕末維新の足跡をたどる長門の旅	0	0
8	長門市三隅で巡る幕末維新 村田清風を学ぶ	3	4
9	長門市三隅で巡る幕末維新 吉田松陰の書をひもとく	0	0
10	武将の寺大寧寺 秋の戦国講話と特別拝観	1	10
11	「長門の地産・食感・体感ツアー」元乃隅稲成神社コース	3	41
12	「長門の地産・食感・体感ツアー」大寧寺コース	1	6
13	快速幕末 ISHIN 号で”きかんしゃトーマス公演”を観に行こう！	1	45
14	快速幕末 ISHIN 号で”西日本やきとり祭り in 長門”へ行こう！	1	45
15	JR 美祢線に乗って”ルネッサながとでの伝統芸能を満喫しよう！”	1	34
16	見習いハンター中野とめぐるながと移住体験ツアーin 俵山	1	2
17	ながと移住体験ツアーin 向津具	0	0
18	JAL むかつくダブルマラソン応援企画 ゆったり黄波戸温泉シャトルバスツアー	1	6
19	ながとブルーオーシャンライド with 秋吉台応援ツアー	1	2
20	夏休みこどもクジラ調査隊バスツアー	1	39
計		39	416

③ 着地型観光推進事業 【補助事業】

体験型教育旅行をはじめとする、着地型旅行商品の企画・造成・販売を行なうための広告宣伝活動を行った。

●体験型教育旅行受入

	学校名等	受入日	人数	受入地区
1	長崎県大村市立郡中学校	10/18	235	通・青海島
2	東京都立八王子東高等学校	11/10	315	通・青海島・俵山
受入人数計			550	

●宿泊等体験活動受入

	学校名等	受入日	人数	受入地区
1	美祢市立伊佐中学校	5/29～31	20	通・青海島
2	宇部市立厚南中学校	5/31～6/2	142	俵山・洪水
3	北九州市立霧丘中学校	6/20～22	23	三隅・油谷
4	宇部市立吉部・万倉小学校	7/6～7	13	通

5	長門市立深川小学校	8/1～2	77	俵山
6	鳥取大学・立教大学 ※地域づくりインターン事業	8/16～28	2	俵山
7	韓国釜一電子 Disign 高等学校 ※グローバルリーダーシップ研修	11/4～5	7	俵山
8	北九州市立高須中学校	11/20～22	17	三隅・油谷
9	山口県立大学国際文化部	1/27～28	9	通・三隅
10	韓国松都高校・建國高等学校 ※グローバルリーダーシップ研修	1/27～28	44	俵山
11	アジアカレッジ 山口県立大学	2/17～18	3	通
受入人数計			357	

5. 長門温泉郷の魅力を生かした取り組み

(1) ONSEN・ガストロノミーリズムの推進【補助事業】

① 国民保養温泉地である俵山温泉で、温泉を取り巻く自然や地元の食を堪能してもらうことで、温泉地としての付加価値を高める取組を推進。

・ ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 長門・俵山温泉 企画・催行

第1回 平成29年7月15日(土) 参加人数 132人

第2回 平成30年3月3日(土) 参加人数 23人

6. 地域資源のブランド化やブラッシュアップ

(1) ながとの「食」や「土産品」の魅力向上

① センザキッチンとの協力により、“Nagato is calling” スイート商品を店舗の目立つ場所にて販売開始。

② 山陰線観光列車「〇〇のはなし」のおもてなし部分について、市観光課とともに連携して取り組んだ。

③ 「やきとりのまち長門」をPRするために、西日本やきとり祭りの開催を支援した。

(2) 既存素材やイベントのブラッシュアップ

① 「“Nagato is calling” (長門が呼んでいる)」をコンセプトに観光ガイドブックの改訂・増刷を行った。

② 青海島の魅力の再発見として「マグマの博物館・青海島」のパンフレットを作成した。

③ 観光フォトコンテストによる来訪・参加・発信型企画を実施した。

・ Web 投稿部門「わたしのながと」 応募数 194点

・ Instagram 投稿部門「わたしとながと」 応募数 379点

7. 周遊観光の仕組みづくり

(1) 仙崎地区交流拠点施設「センザキッチン」の観光拠点機能の充実

① 観光案内所がセンザキッチンに移転するまで

H29.4月～9月 旧ショップ青海島内に長門市観光案内所管理・運営

平日1名、休日2名常駐 無休

9月～12月 JR長門市駅に長門市駅観光案内所管理・運営 1名常駐

10月～ センザキッチン内情報カウンターに1名常駐

※H30.4月～ 土・日・祝日は2名体制

- ② 観光案内所「YUKUTE」のオープン
直接ゲストの声に耳を傾け、ニーズにあった情報をお届けする観光情報拠点として、また、ゲストがくつろげる場の雰囲気づくりに努めている。
- ③ センザキッチンを起点としたレンタサイクル利用推進
シティサイクル・クロスバイク・電動アシスト付き自転車・子供用マウンテンバイクの4車種のレンタルを開始した。

(2) 温泉地を経由する周遊観光の仕組みづくり

- ① 観光サイクリング事業【自主事業】
 - ・広域的展開事業「ながとブルーオーシャンライド with 秋吉台」開催(美祢市と連携)
開催日：平成29年11月25日(土)・26日(日)
参加状況：2DAY 申込数26 受付数25 完走数25
1DAY 申込数138 受付数121 完走数117
トレイン 申込数57 受付数50 完走数46
 - ・ながとフォトサイクリングの実施
開催日：平成30年3月17日(土)
 - ・「Nagato is calling サイクルマップ」「仙崎まちなかサイクリングMAP」の改訂・増刷
 - ・サイクルスタンド等設置協力店の開拓
- ② 集客力のあるイベントや訴求力のある取組と連携し、宿泊客の誘客を図った。
 - ・JALむかつくダブルマラソン
 - ・ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 長門・俵山温泉

(3) 広域連携体制の強化

- ① 山口県観光連盟やJR西日本との連携によるガイドウォーク事業を展開した。
【自主事業】

ア 地図を片手にまちを歩こう事業(おいでませ山口観光キャンペーン推進協議会)への参画 市内4カ所で実施

開催期間：平成29年9月～平成30年12月

※集計は平成30年2月末まで

ウォーク名称	開催回数	参加人数
古地図で巡る長門市・三隅 明治維新の礎を築いた村田清風と周布政之助の原点ウォーク	5回	17人
古地図で巡る長門市・通 くじらと共に生きた優しさと人情の漁師町 通めぐり	3回	33人
古地図で巡る長門市・仙崎 長州・北浦捕鯨と北前船寄港地として栄えた仙崎めぐり	9回	32人
古地図で巡る長門市・俵山 温泉番付西の横綱 殿様の湯治場めぐり	5回	16人
計	22回	98人

イ ながとボランティアガイド会との連携による「DISCOVER WEST ハイキング(JR西日本)」への参画

- ・地元ガイドと歩く ～童謡詩人「金子みすゞ」を育んだ仙崎まち歩き～

11 回催行／参加人数 30 名 ※2 月末まで

ウ 駅からはじまるまち歩き JR ふれあいウォークに参画

	ウォーク名称	開催日	参加人数
1	ながと絶景ウォーク つつじと新緑を楽しむ千畳敷ハイキング	5/5	25 人
2	ながと歴史ウォーク 金子みすゞのふるさと引揚港・仙崎をめぐる	6/3	19 人
3	長門湯本温泉おとずれ散策	12/2	17 人
4	戦国武将・大内義隆が辿った道を歩く	2/25	25 人
計			86 人

③ JR 美祢線利用促進事業【受託事業】

ア JR 美祢線利用を組み込んだ旅行商品の企画・販売を行った。

期 間：平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

内 容：JR 美祢線の利用増加と長門市での滞在時間を増やすことを目的に実施。長門市内の美祢線内各駅で乗車・下車し、長門温泉郷五名湯に宿泊するツアーを催行する国内旅行者に助成金を交付。

交付実績：1,711,000 円 (1,507 人)

イ 利用促進にかかるイベント実施

- ・「快速幕末 ISHIN 号で“きかんしゃトーマス公演”を見に行こう！」
実施日：平成 29 年 5 月 7 日 参加者：45 名
- ・「快速幕末 ISHIN 号で“西日本やきとり祭り in 長門”へ行こう！」
実施日：平成 29 年 8 月 26 日 参加者：45 名
- ・「JR 美祢線に乗って“ルネッサながとでの伝統芸能を満喫しよう！”
実施日：平成 30 年 2 月 25 日 参加者：34 名

(4) クルーズ誘致事業【補助事業】

市観光課との連携による誘致活動により、平成 28 年度に引き続き、「飛鳥Ⅱ」の誘致が実現した。

- ・旅客船「飛鳥Ⅱ」船内観光デスク従事（伏木港～仙崎港）
実施日：平成 29 年 5 月 10 日（水）～5 月 12 日（金）
- ・クルーズ誘致活動 郵船クルーズ訪問（横浜市）
実施日：平成 29 年 5 月 30 日（火）～5 月 31 日（水）
- ・瀬戸内クルーズセミナー in 大阪への参加及びクルーズ船誘致活動
実施日：平成 29 年 11 月 27 日（月）～11 月 28 日（火）阪急交通社（大阪）
- ・旅客船「飛鳥Ⅱ」寄港 仙崎漁港沖 乗船客 412 名
日時：平成 29 年 5 月 12 日（金） 投錨入港／7：00 出港／18：00

●経済効果 約 1,000 万円（産業連関分析による）

(5) 二次交通対策事業【補助事業】

- ① 山口宇部空港からのレンタカー利用の支援

実施期間：平成 30 年 2 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

利用実績：11 件(1 件につき 2,000 円の助成金)

8. 宿泊につながる観光客誘致

(1) 地域スポーツ人口拡大推進事業【市補助事業】

① 俵山スパスタジアム、ながと総合体育館等を利用したスポーツ合宿の推進

実施期間：平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

内容：スポーツ合宿奨励金の交付

奨励金交付：38 件（延べ宿泊者数：2,650 人）

	ラグビー		サッカー		その他		計	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
社会人	220人	440,000円	0人	0円			220人	440,000円
大学	0人	0円	66人	66,000円			66人	66,000円
高校	930人	1,860,000円	700人	700,000円			1,630人	2,560,000円
中学生	0人	0円	136人	136,000円			136人	136,000円
小学生	0人	0円	598人	598,000円			598人	598,000円
計	1,150人	2,300,000円	1,500人	1,500,000円			2,650人	3,800,000円

(2) 青海島キャンプ村の管理・運営

利用者数：3,067 人 事業収入：4,956,800 円

〈会議等の実施〉

◎第 1 回正副会長会議

開催日：平成 29 年 4 月 3 日(月)

場 所：長門市物産観光センター

◎平成 28 年度会計監査

開催日：平成 29 年 5 月 11 日(木)

場 所：長門市中央公民館

◎第 1 回理事会

開催日：平成 29 年 4 月 24 日(月)

場 所：長門市油谷伊上 「ととろの里」

◎第 2 回正副会長会議

開催日：平成 29 年 5 月 29 日(月)

場 所：長門市中央公民館

◎第 2 回理事会

開催日：平成 29 年 5 月 29 日(月)

場 所：長門市長門湯本 「大谷山荘」

◎平成 29 年度定時総会

開催日：平成 29 年 5 月 29 日(月)

場 所：長門市中央公民館

◎第3回理事会

開催日：平成29年8月9日(水)

場 所：長門市物産観光センター

◎第3回正副会長会議

開催日：平成29年12月15日(金)

場 所：長門市中央公民館

◎第4回理事会

開催日：平成29年12月15日(金)

場 所：長門市三隅 「湯免観光ホテル 名湯 ゆめの郷」

◎第4回正副会長会議

開催日：平成30年3月23日(金)

場 所：長門市中央公民館